

1 沼田市の6次産業について

ただいまの藤井千鶴議員のご質問にお答え申し上げます。

沼田市は、昼夜の寒暖差の大きい果樹栽培に適した気候と首都圏からの交通アクセスの良さを活かして、関東一の観光農園数を有しており、例年多くの観光客の皆さんが本市を訪れております。

中でもりんごは、群馬県一の生産面積を誇る本市の特産品となっております。

こうした観光果樹園では、良質な果実を生で販売するのはもちろんジュースやジャムにしたり、最近ではパイやクレープなどのお菓子にして提供する農園さんも現れております。

また、市でも知名度のある特産品であるりんごを活用して、商品を作りたいと考え、りんごのフリーズドライ製品である「クリスピーアップル」やりんごを利用したシロップ「アップルドロップ」を開発しており、いくつかの農園で販売しております。また、市のお菓子組合

と開発した「上州ぬまた真田兵糧丸」にもりんごを活用していただいております。

魅力的な商品を開発することは簡単ではありませんが、代表的な作物であるりんごを6次産業に活かしていく考えは、非常に重要であると考えております。

^{ふじい}藤井議員の提案にありますように「沼田」の名称を活かした商品名の考案など沼田の知名度を上げるために、今後も推進してまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、^{ふじい ちづる}藤井千鶴議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。